

第1回 佐渡市男女共同参画推進懇談会 会議録（概要）

I 会議の名称 第1回 佐渡市男女共同参画推進懇談会

II 開催日時 平成26年5月16日 午後1時30分から4時00分まで

III 場所 金井コミュニティセンター2F 大会議室

IV 議題

1 あいさつ

2 説明

(1) 男女共同参画と佐渡市の取組について

3 協議

(1) 座長の選任について

(2) 佐渡市男女共同参画推進懇談会とスケジュールについて

(3) 第2次佐渡市男女共同参画計画策定について

(4) 佐渡市男女共同参画に関する市民意識調査の調査結果について

(5) 佐渡市男女共同参画推進セミナーについて

(6) その他

V 会議の公開・非公開 公開

VI 出席者（敬称略）

計良 昌子、三浦 みどり、樋熊 敏文、中川 健二、菊池 正樹、齋藤 美佐枝、
片岡 悦子、長野 雅子

※欠席者：中川 美津子、本間 雅博

事務局：市橋課長補佐、祝係長、相田主任、松本主事

VII 会議資料

資料No.1 男女共同参画と佐渡市の取組

資料No.2 佐渡市男女共同参画推進懇談会開催要綱

資料No.3 佐渡市男女共同参画推進懇談会名簿

資料No.4 佐渡市男女共同参画庁内推進会議・推進懇談会の役割とスケジュール
(案)

資料No.5 第2次佐渡市男女共同参画計画策定のイメージ(案)

資料No.6 佐渡市男女共同参画に関する市民意識調査結果

資料No.7 H26 佐渡市男女共同参画推進セミナー企画書(案)

VIII 会議の概要(発言の主旨)

1. あいさつ

市橋課長補佐

2. 説明

(1) 男女共同参画計画と佐渡市の計画について

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.1 「男女共同参画と佐渡市の取組」

<説明の内容>

男女共同参画の概要、国や県の計画の内容、佐渡市で実施している事業の内容

3 協議

(1) 座長の選任について

佐渡市男女共同参画推進懇談会開催要綱第4条に基づき、参加者の互選により、樋熊敏文氏が座長に選出される。

(2) 佐渡市男女共同参画推進懇談会とスケジュールについて

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.2 「佐渡市男女共同参画推進懇談会開催要綱」

資料No.3 「佐渡市男女共同参画推進懇談会名簿」

資料No.4 「佐渡市男女共同参画庁内推進会議・推進懇談会の役割とスケジュール(案)」

<説明の内容>

懇談会の目的、各メンバーにお願いしたい役割、懇談会のスケジュール

<協議の内容>

参加者：スケジュールはどのように決めたのか。

事務局：前回の第1次計画を策定した時のスケジュールの内容を踏まえ作成した。

事務局：男女共同参画の推進につながるような活動があれば紹介してもらいたい。
参加者：全国フェミニスト議員連盟が佐渡でセミナーを開催するようだ。
事務局：事務局で情報を収集する。

(3) 第2次佐渡市男女共同参画計画策定について

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.5 「第2次佐渡市男女共同参画計画策定のイメージ(案)」

第1次佐渡市男女共同参画計画

<説明の内容>

第2次計画策定の作成において、第1次計画との変更点や力を入れていきたい点等。

<協議の内容>

参加者：資料として、事業所の女性人数や雇用形態があれば良いのではないか。

事務局：検討する。

参加者：実効性のある計画にしていくためにも、課題解決のための具体的な方策(行動)を記載した方が良い。指標も出すだけでなく、それをどう向上させていくかが大切である。

事務局：記載する方向で検討する。

(4) 佐渡市男女共同参画に関する市民意識調査の調査結果

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.6 「佐渡市男女共同参画に関する市民意識調査結果」

<説明の内容>

市民意識調査結果の概要、男女で大きな差が出た項目の説明。

<協議の内容>

事務局：今回お配りした資料は概要版であるが、意識調査の全体版が完成したら、参加者へ送付する。

参加者：男女共同参画の認知度が低いので、もっと認知度を上げる必要がある。このままでは冊子を作っても計画を変えても効果が薄くもったいない。広報紙で用語説明等をしてみてはどうか。

事務局：認知度を上げる必要があることは承知しているが、すぐに急激に数字が上

がることは難しいと考えているので、少しずつ取り組んでいく必要があると考えている。

参加者：グラフの一部を見直した方が見やすくなるのではないか。例えば合計で100%になるものは円グラフの方がわかりやすいと思う。

事務局：今後、どういうものが見やすいかを検討していく。

事務局：市民意識調査以外にも、計画策定に必要な統計情報があれば教えてほしい
なお、事務局でも今後調べていくつもりである。

参加者：国や県との比較を踏まえ、佐渡市の特徴を示した統計データがあれば良い。
そこを分析することにより、佐渡市独自の計画ができるのではないか。

事務局：了解。例えば、今回の市民意識調査でも国や県と比較できる設問があるので、事務局で調べてみる。

(5) 佐渡市男女共同参画推進セミナーについて

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.7 「H26 佐渡市男女共同参画推進セミナー企画書（案）」

<説明の内容>

セミナーの概要説明。

<協議の内容>

事務局：保育ルームの設置について、保育園OBの方に協力を得ることはできないか。

参加者：保育園が協力することは、土日であれば可能であるが平日は無理である。
また、保育園OBの協力は難しいのではないか。

事務局：了解。参考にさせていただく。

参加者：フェスタのような形で、最初は全体が集まっての講演、その後分科会に分かれて開催してはどうか。

事務局：現状として、そこまで大規模のものは考えていないため、来年度以降の課題とさせてもらいたい。

参加者：農家に来てもらうためには、9月は稲刈りの時期で集まりにくいので、できれば10月に開催した方が良い。

参加者：テーマから、対象は子育て前後の女性となると考えるが、子育て前後の女性だけではなく、それを支える人にも聞いてほしい。

参加者：映画などと組み合わせると集客が見込める。

参加者：若い世代よりも上の世代の考えを直していく必要がある。

事務局：いずれも参考にさせていただく。

事務局：内容については、来週 20 日に（公財）新潟県女性財団へヒアリングに行くので、そこでの話も踏まえて、精査していく。

（6）その他

- ・ 次回の開催日は、6月24日か25日を予定。欠席者の予定を確認して決定する。
- ・ 次回は計画の基本的な考え方、基本目標、重点目標、施策の方向と具体的な施策、について議論、庁内の会議を経て、素案を事務局で準備する。
- ・ 男女共同参画のHPに懇談会メンバーの名前と懇談会の内容（概要）掲載することです承。
- ・ 計画策定に向けての意見や必要な統計データがあれば、5月中に事務局まで連絡をもらう。様式は問わない。